

第102回日本選手権水泳競技大会二次要項

公益財団法人 日本水泳連盟
実行委員長 八塚 明憲

1 公式練習日について

(1) 日程

6月3日(水) 11:00~18:00

(2) 選手受付・ADカード(選手・付き添い)について

6月3日(水) 11時から選手受付を開始し、ADカード・監督者会議資料等を配布する。

(3) 監督者会議

6月3日(水) 15:00~ (東京アクアティクスセンター:観客席)

(4) 公式スタート練習

公式練習日・大会当日とも行わない。

(5) 駐車場について

①下記の駐車場を利用できる。

東京アクアティクスセンター内の駐車場

6月3日 8:00~22:00、6月4日~6月7日 7:00~22:00

②チームバス・ホテルバス・自家用車・タクシー等の乗降については、警備員の指示に従い、東京アクアティクスセンター東側の指定乗降場所で行うこと。なお、チームバスの入場については、事前申請を必要とする。(水泳連盟HP参照)

③会場に隣接する全ての道路は、駐・停車禁止とする。

④公共交通機関の利用について、各クラブ関係者ならびにご家族へ周知徹底するよう願います。

2 館の使用について(6月3日~6月7日)

(1) 館への入退場は、下記のとおりとする。

① 6月3日(公式練習日)は、1階東側のみとする。

② 6月4日~6月7日

受付を完了したADカード着用者は、1階西側(7:30~8:00)および2階東側(7:30~)とする。
受付未完了者は、2階東側(7:30~)のみとする。また、決勝終了後は、1階西側から退館できる。(会場図参照)

(2) 館への入場後、選手控え場所・プールサイドへ入る際は、上履きに履き替えること。(土足禁止)

(3) 選手席・サブプールの選手控え場所は、公式練習日から使用できる。

(4) 選手席・選手控え場所以外は、場所取り禁止とする。

(5) トレーニング施設は、下記の日時で使用できる。(トレーニング施設を使用する際は施設専用の靴を用意すること) 6月4日~6月7日、9:30~17:00

(6) マッサージ台は、選手控え場所、3階エントランスに設置できる。事前申請を必要とする。1階エントランスにはトレーナーオープンブースを設置する。申請書式はHPに掲載する。

(7) アイスバスは、期限までに事前申請をした上で、サブプールの指定場所に設置できる。氷の購入・搬入は各チームで行う。電源を使用する場合は、申請時に記載すること。電気使用容量は20A以下とする。また、20A対応の20m以上の長さの電工ドラムを1台用意すること。排水は、指定された排水溝に行くこと。申請書式はHPに掲載する。(排水の詳細は監督者会議後に説明する)

(8) 荷物は、入館日から6月7日まで、3階選手席後方の車いすスペースに置くことができる。2階一般観客席の車いすスペースには置くことができない。

(9) 更衣はメインプール更衣室を使用し、サブプール更衣室はトイレのみの使用とする。更衣室は更衣のみの使用とし、ロッカーは使用できない。更衣室を控え場所としたり、食事をすることはで

きない。練習終了後は荷物を持ち帰ること。置き荷物は忘れ物として扱う。

- (10) メインプールを使用した際は、更衣室で水気を拭き取った後、エントランスに出ること。エントランスでは上履きで通行すること（裸足禁止）。
- (11) 陸上でチューブトレーニングを行う際は、プールサイド（サブプール）にある監視台に付けて行うこと。5mフラッグのポール、ドアのノブ、スタジオ内の柵等に付けることはできない。
- (12) メディシンボールを床に投げるトレーニングは、館の外スペースの通路で行うこと。
- (13) スタジオ内の用具には触れないこと。用具の移動、用具の上に水着を干すことはできない。
- (14) サブプールのプールサイド周辺・観客席の3階は、グループごとの選手控え場所とする。選手控え場所はHPに掲載する。
- (15) 4階の後方通路は、フリーの選手控え場所とする。ただし、バランスボールの使用はできない。
- (16) 予選の一般観客は予選終了後退出し、その後、決勝の一般観客・招待客が入場する。

3 昼休みの練習

メインプールでの昼休みの練習は、B決勝・決勝・タイムレース決勝最終組の出場者のみとする。

4 申し込み状況（5月22日現在）

参加団体 256チーム

参加選手 720名（男子415名・女子305名）

種目数 1,318種目（男子719種目・女子599種目）

5 日程

期 日	事 項	開門時間	予選競技		決勝競技		閉門時間
			開始時間	終了予定	開始時間	終了予定	
6月3日(水)	公式練習日	11:00	練習時間 11:00 ~ 18:00				18:15
6月4日(木)	1日目	7:30	9:30	11:16	15:50	18:00	18:45
6月5日(金)	2日目	7:30	9:30	11:35	15:35	18:07	18:55
6月6日(土)	3日目	7:30	9:30	13:08	16:00	18:04	18:50
6月7日(日)	4日目	7:30	9:30	11:13	15:30	18:11	18:55

6 プログラム・スタートリスト

プログラムは1部2,000円で販売する。決勝スタートリストはHPで公開する。

7 棄権の届け出

届け出用紙に記入し、予選は当該競技当日の予選競技開始20分前（9:10）までにリゾリューションデスクに届け出ること。決勝（B決勝含む）への出場棄権は、やむを得ない事情がある場合を除き、認められない。棄権する場合は、その予選競技終了後1時間以内に、棄権料3,000円を添えてリゾリューションデスクに届け出ること。（無断で棄権した場合、届け出用紙の提出が遅れた場合は、罰金3,000円を徴収する）

8 開始式

6月4日（木）

15:30 練習終了

15:35 開始式：会長挨拶

9 Challenge Swim Ceremony

6月5日（金）・7日（日）の決勝競技開始前に、Challenge Swim Ceremonyを行う。

※Challenge Swim Ceremony の練習について

6月5日（金）・7日（日）14：00～15：00において、サブプールの9レーンは、Challenge Swim Ceremonyに出場する選手の練習専用レーンとする。

10 競技について

（1）招集所は、ダイビングプールの西側プールサイドで、招集所への動線は、1階西側通路とする。

（2）予選は10レーン、B決勝・決勝・タイムレース決勝最終組は8レーンで行う。

（3）AQUA規則改定に伴い、本競技会より、下記の新しい規則で実施する。

① 2.8.7 NEW!

400m・800m・1500mの個人自由形競技では、スタート側の折返監察員は、スタート側の最終折り返し5m前に泳者が達したときから、折り返し後5mに達するまで、注意を喚起する合図を振鈴によって行う。

② 5.4 自由形 NEW!

ゴール直前、頭の一部が5mのマークを過ぎれば、ゴールタッチ時に体が完全に水没してもよい。

③ 8.6 バタフライ NEW!

ゴール直前、頭の一部が5mのマークを過ぎれば、ゴールタッチ時に体が完全に水没してもよい。

11 インタビュー

（1）予選・B決勝・決勝とも、ミックスゾーンでインタビューを行う。

（2）決勝の優勝者には、各競技終了後に、フラッシュインタビューを行う。

12 表彰式

（1）1位から3位にメダルを授与し表彰する。1位から8位に賞状を授与する。また、記念杯の授与も行う。

（2）表彰式は折り返し側で行う。表彰対象者については、決勝競技終了後、競技役員が誘導する。（表彰終了後、スチールカメラ席までの誘導もあるため）

（3）記録証の発行は、選手受付で行う。

13 ドーピングコントロール同意書

大会当日18歳未満の参加者は、18歳未満競技者親権者同意書（JADA）を必要とする。

14 テレビ放映およびインターネット配信

（1）NHK（総合）のLIVE放映

6月4日（木）16：20～18：00

6月5日（金）16：00～18：00

6月6日（土）16：30～18：00

6月7日（日）16：00～18：00

（2）YouTubeで、4日間の予選・B決勝・タイムレース決勝をLIVE配信する。

15 競技結果

競技結果を、下記の公式サイトで確認することができる。

（1）SEIKO競泳リザルト速報サービス (<https://swim.seiko.co.jp>)

（2）日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル」(<http://sp.j-swim.jp>)

連絡事項

その他の資料は、整い次第公開しますので、引き続きホームページを確認してください。